

Workshop on String Field Theory and Related Aspects 研究会参加報告

関連基礎科学系 博士課程 2 年 鴻巣圭佑（大川研究室）

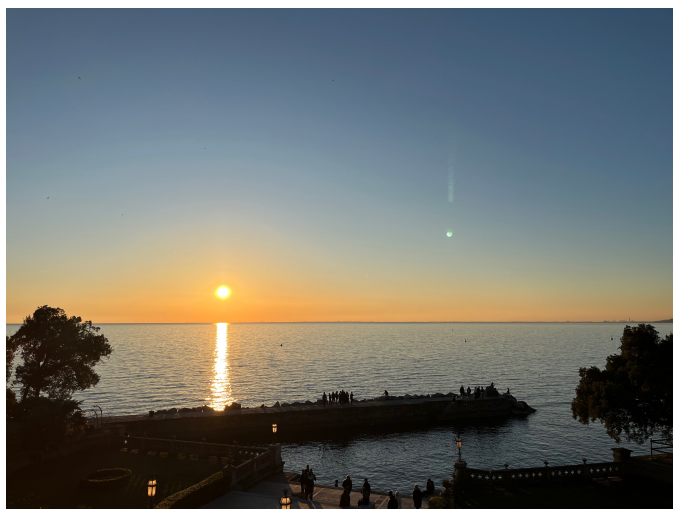
2024 年度博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成をいただきまして、イタリアのトリエステで行われた Workshop on String Field Theory and Related Aspects に参加させていただきました。

本研究会には世界中の弦の場の理論の研究者 30 名程度が集まり、最新の研究について、2 週間に渡り議論を行いました。質疑込みで 1 時間程度の講演時間が与えられ、私も“Nonperturbative correlation functions from homotopy algebras”という講演の時間をいただきまして、指導教員の大川祐司氏との共同研究について発表を行いました。大変多くの質問をいただき、たくさんの有意義な議論ができた一方で、質問の回答を考えながら、英語で議論するということに慣れておらず、自身の力不足を感じました。

また、講演の合間にはこれまで読んだことのある論文の著者たちと実際に議論をすることができ、大変貴重な機会でした。弦の場の理論に特化した国際研究会に対面で参加したのは初めてでしたが、実際に議論してみて、各々の研究の背後にある考えや最終的な研究目標などを感じることができ、今後の研究に向けて刺激の多い機会となりました。

イタリア特有の文化のようですが、昼食後はカフェに移動してエスプレッソを飲みながら議論するというのが当たり前で、日本とはまた違う研究環境に身を置けたことも良い経験になりました。

最後になりましたが、本研究会の参加に際しまして、本助成をいただきましたことに、この場を借りまして、感謝申し上げます。



[写真]:研究会会場からゲストハウスへの帰路の景色

多くの参加者が会場から徒歩圏内の同じゲストハウスに宿泊しており、その日の研究会の講演について議論を交わしながらゲストハウスに戻っていた。会場のあるトリエステは海辺の歴史ある街で、歩いているだけでも非常に綺麗な景色を楽しむことができた。